

## ポンドリング空間図形

範囲：空間図形

難易度：★★★★☆

得点

/11

出典：2017年度 熊本県

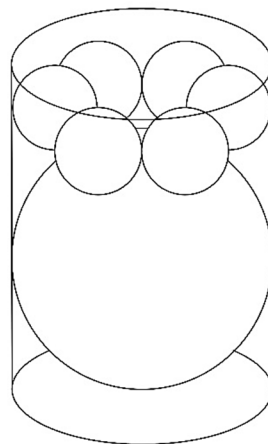
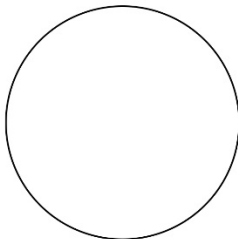
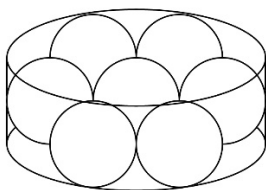
図1は、半径が2cmの球7個がちょうど入っている円柱である。図2は、直径が図1の円柱の底面の直径と等しい球であり、図3は、底面の直径が図1の円柱の底面の直径と等しく、図2の球1個と、半径が2cmの球6個がちょうど入っている円柱である。

このとき、次の各問いに答えなさい。ただし、円周率は $\pi$ とする。また、根号がつくときは、根号のついたままで答えること。

図1

図2

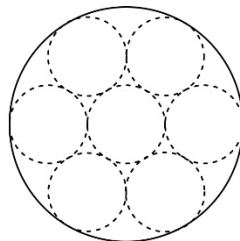
図3



(1) 図4は、図1の平面図である。図1の円柱の底面の直径を求めなさい。

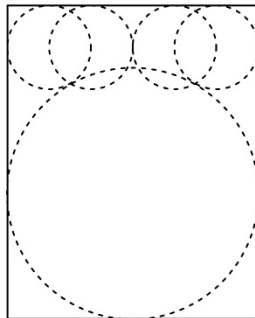
図4

(2) 図2の球の体積を求めなさい。



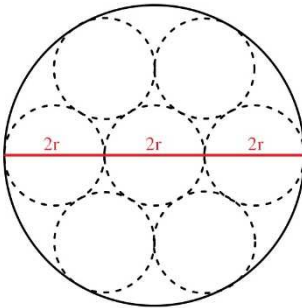
(3) 図 5 は, 図 3 の立面図である。図 3 の円柱 図 5  
の高さを求めなさい。

(4) 図 3 において, 円柱の中にある 7 個の球の  
中心を結び, 底面が正六角形の角すいをつく  
る。この角すいの体積を求めなさい。



【解答解説】

(1) (3点)



半径が 2 cm の球 3 つ分が直径となる。

$$2 \times 2 \times 3 = 12 \text{ cm} \quad \text{直径 } 12 \text{ cm}$$

(2) (2点)

図 1 の底面の円と直径が同じ。半径 6 cm となるから、

$$\frac{4\pi r^3}{3} = \frac{4\pi 6^3}{3} = 4\pi \times 36 \times 2 = 288\pi \text{ cm}^3$$

(3) (3点)

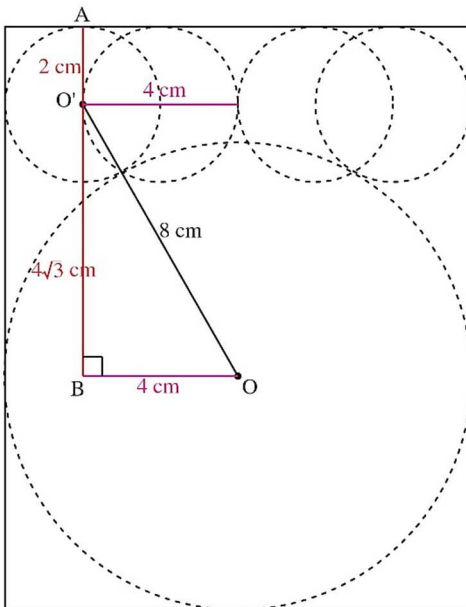


図 5 の立面図で、左図のように考える。

OO' は、2 つの球の半径の合計だから、 $OO' = 6 + 2 = 8 \text{ cm}$

OB は、直径 4 cm と同じ長さなので、 $OB = 4 \text{ cm}$

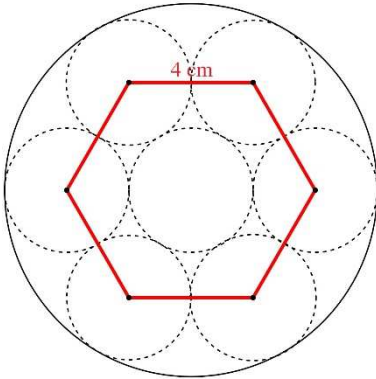
すると、 $\triangle OBO'$  は有名三角形なので、 $O'B = 4\sqrt{3} \text{ cm}$

OA = 2 cm と、半径 6 cm を足して、図 3 の円柱の高さは、

$$8 + 4\sqrt{3} \text{ cm}$$

#### (4) (3点)

底面の正六角形は、図4の周りの円の中心を結んだ図形と同じである。



この正六角形は、1辺が4 cmの正三角形が6つあると考えてよいので、面積は、

$$6 \times 4\sqrt{3} = 24\sqrt{3} \text{ cm}^2$$

高さは、図5でO'Bとなるから、求める体積は、

$$\frac{1}{3} \times 24\sqrt{3} \times 4\sqrt{3} = \mathbf{96 \text{ cm}^3}$$

※～錐は、底面がどんな図形であろうが、

$$\frac{1}{3} \times \text{底面積} \times \text{高さ}$$

で求められる。

#### 【コメント】

ある程度慣れた中学生にとっては、余裕のよっちゃんな問題です。

このプリント作るとき、問題を解いて解説を作るよりも、問題文の図を描くのが大変でした。

#### 【作成】

高校入試 数学 良問・難問 <https://hokkaimath.jp/>